平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名　株式会社ツガミ　　上場取引所　東
コード番号　6101　URL　http://www.tsugami.co.jp
代表者　(役職名) 取締役 社長執行役員　(氏名) 西嶋 尚生
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理部長　(氏名) 三浦 由博　TEL 03-3808-1711

四半期報告書提出予定日　平成23年8月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,379	△9.6	634	△37.5	565	△41.4	460	△47.2
23年3月期第1四半期	9,264	498.6	1,014	―	963	―	871	―

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　545百万円　(△17.9%)　23年3月期第1四半期　664百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	6.98	6.87
23年3月期第1四半期	13.04	12.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	37,110	22,367	59.6
23年3月期	35,860	22,122	60.9

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　22,126百万円　23年3月期　21,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	5.00	―	5.00	10.00
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		5.00	―	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	△16.1	1,800	△27.9	1,800	△23.2	1,100	△46.1	16.69
通期	36,000	0.2	3,600	△3.5	3,500	△0.1	2,200	△22.5	33.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有
連結業績予想の修正につきましては、本日(平成23年7月29日)公表いたしました、「業績予想に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	68,019,379 株	23年3月期	68,019,379 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,883,572 株	23年3月期	2,140,680 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	65,966,703 株	23年3月期1Q	66,882,989 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
３．補足情報 …… 9
（１）海外売上高 …… 9
（２）連結販売実績 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間におけるわが国経済は、震災によりサプライチェーンが一時中断したことに加え、消費者の自粛モードから、生産・個人消費とも大きな落ち込みとなりましたが、５月以降持ち直しの動きも見られるようになりました。しかし乍ら夏場にかけての電力問題や原子力政策の混迷から先行き不透明感が強まりつつあります。

工作機械業界におきましては、震災の影響が懸念されましたが、中国を中心とする海外需要が引き続き好調だったほか、国内では復興需要が出始めるなど徐々に回復してきました。

このような状況の下、当社グループは中国を中心としたアジア新興国や欧州・米国の市場への展開を強め、国内の回復遅れをカバーしてまいりました。

前年の第１四半期連結会計期間はＨＤＤを主としたＩＴ関係の特需があったため、当第１四半期連結会計期間の売上高、利益とも対前年度比減少となっていますが、売上高は8,379百万円、営業利益は634百万円、経常利益は565百万円、四半期純利益は460百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,249百万円増加し、37,110百万円となりました。これは主に、現金及び預金が369百万円、たな卸資産が718百万円、受取手形及び売掛金が249百万円増加した一方、有形固定資産が112百万円減少したことによるものです。

当第１四半期末における負債は、前連結会計年度末に比べて1,004百万円増加し、14,742百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,137百万円、賞与引当金が171百万円、繰延税金負債が47百万円増加した一方、未払法人税等が168百万円、社債が150百万円減少したことによるものです。

当第１四半期末における純資産は、前連結会計年度末に比べて244百万円増加し、22,367百万円となりました。これは主に、当四半期純利益が460百万円、その他有価証券評価差額金が138百万円増加した一方、配当金により329百万円減少したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は59.6%と前連結会計年度末比1.3%の減少となりました。

②当期のキャッシュ・フローの状況

当第１四半期末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて369百万円増加し、4,431百万円となりました。当第１四半期連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金は、1,005百万円の増加となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益566百万円、減価償却費181百万円、仕入債務の増加1,182百万円により資金が増加した一方、売上債権の増加283百万円、たな卸資産の増加752百万円により資金が減少したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金は、146百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出93百万円により資金が減少したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金は、482百万円の減少となりました。

これは主に、社債の償還による支出150百万円、配当金の支払い329百万円により資金が減少したことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年５月12日の公表時におきましては、為替動向の不透明に加え、東日本大震災の影響もあり通期の見通しは困難な状況でしたので「未定」といたしておりました。

東日本大震災の影響につきましては、生産に支障の出る部材の調達遅れもなく、ほぼ予定通りの生産を確保できる状況できております。

日米欧の市況はなだらかに回復してきましたが、現況の異常な為替水準や、中国の金融引締めによる景気減速が懸念され、今後の見通しは必ずしも楽観できない状況にあります。

かかる状況下、現行の受注水準勘案、前年度とほぼ同程度の売上高、利益を予想しております。

・平成24年３月期通期の連結業績予想

売上高	36,000百万円
営業利益	3,600百万円
経常利益	3,500百万円
当期純利益	2,200百万円

・平成24年３月期通期の個別業績予想

売上高	35,000百万円
営業利益	2,600百万円
経常利益	2,700百万円
当期純利益	1,700百万円

平成24年３月期の配当につきましては、当初予想通り、１株につき中間配当金５円、期末配当金５円の年間10円を予定しております。

２．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,111	4,481
受取手形及び売掛金	7,729	7,978
商品及び製品	2,925	2,873
仕掛品	5,181	5,156
原材料及び貯蔵品	2,611	3,407
繰延税金資産	289	356
その他	786	460
貸倒引当金	△56	△55
流動資産合計	23,578	24,659
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,681	3,640
機械装置及び運搬具（純額）	1,881	1,813
土地	591	591
リース資産（純額）	17	20
建設仮勘定	18	32
その他（純額）	243	222
有形固定資産合計	6,433	6,321
無形固定資産	139	157
投資その他の資産		
投資有価証券	4,927	5,170
関係会社出資金	670	674
長期貸付金	1	1
繰延税金資産	1	1
その他	88	107
投資その他の資産合計	5,689	5,954
固定資産合計	12,263	12,434
繰延資産	18	16
資産合計	35,860	37,110

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,011	9,148
短期借入金	2,089	2,079
1年内償還予定の社債	300	300
未払法人税等	374	205
賞与引当金	248	420
製品保証引当金	107	109
その他	640	630
流動負債合計	11,771	12,894
固定負債		
社債	600	450
繰延税金負債	480	527
退職給付引当金	791	791
役員退職慰労引当金	12	13
その他	82	66
固定負債合計	1,966	1,848
負債合計	13,738	14,742
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,599	10,599
資本剰余金	4,157	4,143
利益剰余金	6,962	7,093
自己株式	△771	△679
株主資本合計	20,947	21,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	993	1,131
繰延ヘッジ損益	5	－
為替換算調整勘定	△114	△162
その他の包括利益累計額合計	884	969
新株予約権	290	240
純資産合計	22,122	22,367
負債純資産合計	35,860	37,110

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	9,264	8,379
売上原価	7,296	6,706
売上総利益	1,967	1,673
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	190	263
貸倒引当金繰入額	74	－
賞与引当金繰入額	30	33
退職給付費用	18	18
役員退職慰労引当金繰入額	－	1
研究開発費	219	188
保険料	25	22
製品保証引当金繰入額	31	25
その他	364	485
販売費及び一般管理費合計	953	1,039
営業利益	1,014	634
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	65	23
その他	10	23
営業外収益合計	76	47
営業外費用		
支払利息	16	15
為替差損	98	61
手形売却損	4	29
その他	7	11
営業外費用合計	126	116
経常利益	963	565
特別利益		
固定資産売却益	－	1
投資有価証券売却益	2	－
特別利益合計	2	1
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	86	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11	－
その他	－	0
特別損失合計	97	0
税金等調整前四半期純利益	868	566
法人税、住民税及び事業税	34	225
法人税等調整額	△37	△120
法人税等合計	△3	105
少数株主損益調整前四半期純利益	871	460
少数株主利益	－	－
四半期純利益	871	460

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	871	460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△294	138
繰延ヘッジ損益	148	△5
為替換算調整勘定	△61	△47
その他の包括利益合計	△207	85
四半期包括利益	664	545
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	664	545
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	868	566
減価償却費	167	181
投資有価証券評価損益（△は益）	86	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	12	△1
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△8	0
受取利息及び受取配当金	△65	△24
支払利息	16	15
投資有価証券売却損益（△は益）	△2	－
有形固定資産売却損益（△は益）	－	△1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11	－
売上債権の増減額（△は増加）	△1,595	△283
たな卸資産の増減額（△は増加）	△2,320	△752
仕入債務の増減額（△は減少）	4,282	1,182
その他	171	473
小計	1,623	1,357
利息及び配当金の受取額	11	24
利息の支払額	△13	△16
法人税等の支払額	△23	△359
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,598	1,005
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10	△10
定期預金の払戻による収入	10	10
有形固定資産の取得による支出	△239	△93
有形固定資産の売却による収入	－	4
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	13	－
出資金の払込による支出	－	△11
その他	△29	△45
投資活動によるキャッシュ・フロー	△255	△146
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△952	－
社債の償還による支出	△150	△150
自己株式の売却による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△334	△329
リース債務の返済による支出	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,440	△482
現金及び現金同等物に係る換算差額	△25	△7
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△123	369
現金及び現金同等物の期首残高	3,842	4,061
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,719	4,431

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
〔セグメント情報〕
Ⅰ．前第１四半期連結累計期間（自平成22年４月１日 至平成22年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント		
	日本	中国	合計
売上高			
外部顧客への売上高	6,934	2,330	9,264
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,817	809	2,627
計	8,752	3,139	11,891
セグメント利益	704	317	1,022

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,022
未実現利益の消去他	△7
四半期連結損益計算書の営業利益	1,014

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ．当第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント		
	日本	中国	合計
売上高			
外部顧客への売上高	5,691	2,688	8,379
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,536	666	3,203
計	8,227	3,355	11,582
セグメント利益	495	145	640

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	640
未実現利益の消去他	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	634

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

３．補足情報

（１）海外売上高

当第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年６月30日）

	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	計
Ⅰ　海外売上高（百万円）	4,598	517	663	5,779
Ⅱ　連結売上高（百万円）				8,379
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	54.9	6.2	7.9	69.0

（注）１．国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
２．各区分に属する主な国又は地域
(1) アジア……中国、タイ、韓国、シンガポール、ベトナム、台湾、インド、インドネシア
(2) アメリカ……アメリカ合衆国
(3) ヨーロッパ……スイス、ドイツ、イタリア、フランス、トルコ
３．海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（２）連結販売実績

（百万円未満切捨）

	前第１四半期連結累計期間 (H22.4.1～H22.6.30)		当第１四半期連結累計期間 (H23.4.1～H23.6.30)		比較増減	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
自動旋盤	8,078	87.2	6,974	83.2	△1,104	△13.7
研削盤	267	2.9	778	9.3	510	190.6
マシニングセンタ	242	2.6	181	2.2	△61	△25.2
転造盤、専用機	494	5.3	283	3.4	△211	△42.8
その他	180	2.0	162	1.9	△18	△10.1
合計	9,264	100.0	8,379	100.0	△884	△9.6
（うち海外売上高）	(7,742)	(83.6)	(5,779)	(69.0)	(△1,962)	(△25.4)